

## 単元名 詩を味わおう

配当時間 1時間

- 単元の目標 (1) 比喻や反復などの表現の工夫に気付くことができる。  
 (2) 詩の全体像を具体的に想像したり，表現の効果を考えたりすることができる。  
 (3) 楽しみながら詩の表現の工夫とその効果を考え，互いの考えを伝え合おうとする。

## 標準的な展開例

06010201\_001

【教材名】せんねん まんねん (P. 92～P. 93)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 「せんねん まんねん」を繰り返し音読し，詩のリズムや表現について味わう。</p> <p>★「せんねん まんねん」を読み，表現の工夫とその効果について考えよう。</p> <p>○「せんねん まんねん」の詩を音読し，自分の感じたことを書く。</p> <p>○表現の工夫とその効果について考える。</p> <p>○自分の感じたことや考えたこと，表現の工夫の効果が伝わるように音読する。</p> <p>○音読発表をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一連と二連の対比や反復表現や擬人法に着目させる。</li> <li>・自分の感じたことが伝わるように工夫して書かせる。</li> </ul> <p>【評】詩の表現に着目する活動を通して，比喻や反復などに気付く「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声の大きさや調子，リズムや間などを工夫しながら，音読させる。</li> <li>・表現の工夫が読み手に与える効果を考える。</li> </ul> <p>【評】詩を音読する活動を通して，表現の効果を考える「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループに分かれて，音読発表をさせる。</li> <li>・友達の音読のよいところや工夫した点について意見を交流させる。</li> </ul> <p>【評】音読発表する活動を通して，表現の工夫と効果について考えを伝え合おうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】